令和 6 年度 IPW ベーシック研修実施要項

１．目　的

医療・保健・福祉・介護の各種機関で働く専門職連携を推進するための課題を持った実践者が、専門職連携実践の推進に必要な基礎的能力を高めることを目的とする。

２．主催・実施

千葉大学大学院看護学研究院附属専門職連携教育研究センター（IPERC）

３．会　場

オンライン開催

４．研修期間・内容

【理論編】

研修・日時	内　容（予定）	時間
令和 6 年 5 月 13 日（月） ～受講可能（予定）	e-learning にて受講 講義：「専門職連携の基礎知識」 講義：「チームとは」 講義：「対立の解決」	 1.5 0.5 0.5
計		2.5

【実践編】　①~⑤から選択して受講（複数可）

研修・日時	内　容（予定）	時間
実践編① 職種間の理解 令和 6 年 10 月 8 日（火） 17:00~20:00	オリエンテーション/アイスブレーク 講義：「職種間理解の方法、視点」 ワークショップ：「職種の理解」 ワークショップ：「職業人としての個人の理解」	0.5 0.5 1.0 1.0
実践編② チーム内の効果的なコミュニケーション 令和 6 年 10 月 22 日（火） 17:00~20:00	オリエンテーション/アイスブレーク ワークショップ：「職種間の情報伝達-ISBAR を使って」 ワークショップ：「コミュニケーションの展開」	0.5 1.0 1.5
実践編③ チームワークの促進スキル 令和 6 年 11 月 5 日（火） 17:00~20:00	オリエンテーション/アイスブレーク ワークショップ：「リーダーシップ・コミュニケーション」 ワークショップ：「チームビルディングとチームパフォーマンス」	0.5 1.0 1.5

実践編④ 多職種カンファレンス 令和６年 11 月 26 日（火） 17:00～20:00	オリエンテーション/アイスブレーク 講義：「多職種カンファレンス」 ワークショップ：「模擬カンファレンス」	0.5 0.5 2.0
実践編⑤ 対立の解決 令和６年 12 月 10 日（火） 17:00～20:00	オリエンテーション/アイスブレーク ワークショップ：「対立の起きている問題の解決」	0.5 2.5
計		各 3.0

５．受講対象者

１）医療・保健・福祉・介護の各種機関で実践に従事している専門職（医師、看護職、薬剤師、栄養士、管理栄養士、歯科医師、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、介護職、保育士、生活指導員等）

２）応募者自身が、専門職連携実践の推進に向けた課題を持っていること。

３）研修当日のその時間、研修に専念できること。

６．受講定員

【理論編】１５０名

【実践編①～⑤】各３０名

（定員を超える応募があった場合は、先着順で、受講者を決定する。）

７．経　費

受講料　【理論編】１０，０００円（消費税を含む。）

【実践編①～⑤】各６，０００円（消費税を含む。）

※申込み受付後の受講料の返金はしない。

大規模な地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等により、研修の開催が困難であると主催者が判断した場合、全てあるいは一部のプログラムを中止することがある。この場合、資料の送付、修了証書の発行等については、研修の進行状況等により判断する。

８．応募方法

千葉大学大学院看護学研究院附属専門職連携教育研究センターホームページ（https://www.n.chiba-u.jp/iperc/seminar/form_02.html）の研修申し込みフォームより申込む。

募集期間：理論編　5 月 13 日(予定)～翌年１月末まで

実践編　5 月 13 日(予定)～各実践編 開講日の１週間前まで

（定員に達した場合は、申込みを締切る。）

９．決定通知

申し込みの際記載されたメールアドレスに、受講費納入の案内をする。

受講費の納入を確認後、受講決定通知をメールする。

１０．修了証書

【理論編】および【実践編①～⑤】を一つ以上受講した研修修了者には、千葉大学大学院看護学研究院附属専門職連携教育研究センター（IPERC）より修了証書を授与する。

１１．問い合わせ先

千葉大学大学院看護学研究院附属専門職連携教育研究センター（IPERC）

〒260-8672　　千葉市中央区亥鼻 1-8-1

TEL：043-226-2614　　FAX：043-226-2614

e-mail：inohana-ipe@office.chiba-u.jp